

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
BEV+FOLFIRI	14日間	中等度催吐性リスク(イメンド併用)

		薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
		イメンド125mg	1カプセル	1×抗がん剤開始60分前	●														
		イメンド80mg	1カプセル	1×朝		●	●												
滴下順		薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1		グラニセトロン3mg デキサメタゾン	1バッグ 3.3mg	メイン	30分	●													
2		ベバシズマブ 生理食塩液	5mg/kg 100mL	メイン	1時間30分※	●													
3		レボホリナート 5%ブドウ糖	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	メイン	2時間	●													
		イリノテカン 5%ブドウ糖	150mg/m <sup>2</sup> 250mL	側管	1時間30分	●													
4		フルオロウラシル 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> 100mL	メイン	全開	●													
5		フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> 適宜調節	メイン	46時間	●	→												

※ 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行ってもよい。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与可能。